

議会の活動

平成27年
(2015年)11月
臨時号

広報なごや 市会だより

「なごや 子ども市会」特集号

名古屋市会では、子どもたちが住むまちの議会という身近な場を実際に体験することによって、市政に対する興味・関心を高めるとともに、子ども同士の話し合いや、岩手県陸前高田市の子どもたちとの交流を通じ、お互いを思いやる心をより一層育む機会を設けるため、「なごや 子ども市会」を開催しました。

8月18日・24日の事前研修会では、名古屋市の施設見学や、子ども議長・副議長の選挙などを行いました。

最終日、8月29日の「なごや 子ども市会」本会議では、各委員会で話し合った意見の発表や、岩手県陸前高田市の子どもたちへのメッセージ送付の議決などを行いました。



子ども議員のみなさん

メインテーマ

大好きな名古屋を笑顔があふれるまちにしよう ～届け、わたしたちの思い～

「なごや 子ども市会」のあらまし

開催前 事前課題

陸前高田市の子どもたちとの交流の一環として、子ども議員一人一人のメッセージを送るため、「陸前高田市の子どもたちへのメッセージ」を考えました。



8月18日 事前説明会・事前研修会①

議長挨拶、議会の役割の説明などに引き続き、六つの委員会に分かれて名古屋市の施設見学を行いました。

その後、委員会ごとに委員長と副委員長を決めて、「なごや 子ども市会」本会議で発表する内容について話し合いました。

詳しくは2・3面をご覧ください

8月24日 事前研修会②

それぞれの委員会に分かれて、「なごや 子ども市会」本会議で発表する「委員会の意見」を話し合いました。

六つの委員会が終わった後、子ども議員全員が本会議場に集まり、子ども議長・副議長の選挙を行いました。

8月29日 「なごや 子ども市会」本会議

「なごや 子ども市会」本会議では、まず、委員会ごとに施設見学や話し合いをもとに考えた「委員会の意見」の発表を行いました。

その後、子ども議員一人一人が書いた陸前高田市の子どもたちへのメッセージを送ることを全会一致で議決しました。

詳しくは3・4面をご覧ください

1日目 (8月18日(火))

事前説明会・事前研修会①

～事前説明会・事前研修会①のスケジュール～

- 議長挨拶、議会の役割の説明など
- 施設見学、正副委員長の選出、意見発表の内容についての話し合い



事前説明会では、まず、藤沢ただまさ名古屋市長から、歓迎の挨拶がありました。次に、小川としゆき名古屋市副議長から「議会の役割」と「子ども議長・副議長の選出方法」について説明がありました。

引き続き、事前研修会①として、各委員会が、それぞれのサブテーマについて考えるために施設を見学しました。また、話し合いの司会をする委員長、委員長のお手伝いをする副委員長を決定し、その後、施設を見学して「印象に残ったこと」や、その「感想」をもとに、「なごや 子ども市会」本会議で発表する意見の内容について話し合いをしました。

各委員会が見学した施設

第1委員会 国際センター

サブテーマ 外国人のたちもくらしやすいまちづくり

外国人の方への日常生活情報の提供や国際交流事業などを行っています。



第2委員会 動物愛護センター

サブテーマ いのちを大切に、思いやりのあるまちづくり

動物を大切に、正しく飼うことを広めたり、犬猫による危害・迷惑を防ぐ取り組みをします。



第3委員会 科学館

サブテーマ 科学の楽しさを身近に感じ、豊かな発想を育むまちづくり

天文館・理工館・生命館の3館があり、みて、ふれて、体験しながら、楽しく科学の学習ができます。



第4委員会 東谷山フルーツパーク

サブテーマ 自然に親しみ、生き物を大事にするまちづくり

世界の熱帯果樹温室や果樹園など、世界のくだものが楽しめるフルーツのテーマパークです。



第5委員会 水の歴史資料館

サブテーマ 水やエネルギーを大事にするまちづくり

上下水道事業の歴史や役割、災害への備えなどを学ぶことができる施設です。



第6委員会 消防航空隊

サブテーマ 安全で安心してくらすことができるまちづくり

ヘリコプターを使い、震災時の人命救出や火災での消火活動などを行っています。



2日目 (8月24日(月))

事前研修会②

～事前研修会②のスケジュール～

- 意見発表の内容についての話し合い
- 子ども議長・副議長の選出



意見発表の内容についての話し合い

1日目の事前研修会①での話し合いに続き、それぞれの委員会に分かれて、施設を見学して「印象に残ったこと」や、その「感想」について話し合いをして、8月29日の「なごや 子ども市会」本会議で発表する意見としてまとめました。



委員会での話し合いの様子

子ども議長・副議長の選出

六つの委員会が終わった後、子ども議員全員が議場に集まり、子ども議長と子ども副議長を決める選挙を行いました。

選挙は、実際に名古屋市会で行われている正副議長選挙とできる限り同じ方法で行いました。まず、選挙に先立ち、21人の議長立候補者、9人の副議長立候補者が所信表明(立候補した理由、正副議長になった場合の抱負を発表すること)を行いました。所信表明の後、議長候補者、副議長候補者の中から1人を選んで投票を行いました。



所信表明の様子



投票の様子

選挙の結果、福田 勝之 君(神の倉小学校5年)が子ども議長に、加藤 成純 君(蓬来小学校5年)が子ども副議長に選ばれました。

選出された子ども議長・副議長は、それぞれ「なごや 子ども市会」本会議に向けた意気込みを語りました。



福田 勝之 子ども議長



加藤 成純 子ども副議長

3日目 (8月29日(土))

「なごや 子ども市会」本会議

～「なごや 子ども市会」本会議のスケジュール～

- 各委員会の意見発表
- 陸前高田市の子どもたちへのメッセージ送付



「なごや 子ども市会」本会議の開会に先立ち、藤沢ただまさ名古屋市長から、「思い切って、失敗を恐れずに、がんばって発表していただきたい」と思います。また、みなさんには陸前高田市の子どもたちへのメッセージを書いてもらいました。子ども市会が終わっても、東北や陸前高田市のことを忘れないでほしいと思います。」との挨拶がありました。

各委員会の意見発表

2日目の各委員会での話し合いでまとめた、それぞれのサブテーマに沿った意見を発表しました。各委員会からの発表の後、名古屋市の各常任委員長から答弁がありました。発表された意見の内容については、4面をご覧ください。



意見発表の様子

陸前高田市の子どもたちへのメッセージ送付

陸前高田市の子どもたちへのメッセージについては、全員の賛成により送ることが決まりました。これは、事前課題(1面参照)として、子ども議員一人一人が考えてきたメッセージを一つの冊子にまとめたものです。



メッセージをまとめた冊子



メッセージ送付を議決する様子

～陸前高田市について～

名古屋市では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県の陸前高田市に対して、まちづくりのお手伝いをするために職員を派遣したり、陸前高田市の特産品の販売に協力したりするなど、いろいろな支援を行っています。

最後に、小川としゆき名古屋市副議長から、「意見発表してくれた中には、私たちの気づかないこともたくさんありました。本当にいろいろな意見の一つにまとめてくれました。また、陸前高田市への大事なメッセージは、私が代表して陸前高田市の小学校のみなさんに必ず届けてきます。」との挨拶がありました。

なお、「なごや 子ども市会」本会議については、名古屋ウェブサイト(市会情報)にて録画中継をしています。ぜひ、ご視聴ください。

名古屋市会

検索

「なごや 子ども市会」本会議で発表された「各委員会の意見」

子ども議員は、委員会(グループ)ごとに分かれて、施設見学や事前の話し合いをもとに、「なごや 子ども市会」本会議で、サブテーマごとに意見を発表しました。各委員会から発表された意見の一部をご紹介します。

第1委員会

サブテーマ 外国の人たちもくらしやすいまちづくり

私たちは、外国人をサポートすることが大切だと学びました。一つ目は、外国人に一人一人が向き合っ、話をすることが大事です。二つ目は、国際センターのような施設が必要です。それを助けるボランティアも必要だということが分かりました。



第2委員会

サブテーマ いのちを大切に、思いやりのあるまちづくり

私たちは、管理棟に保護されている、元の飼い主や新しい飼い主を待つ犬や猫と、犬や猫を殺処分する機械を見ました。殺処分される犬や猫を救うには一人一人の努力が必要です。また、愛護館では飼育されている動物たちと触れ合いました。



第3委員会

サブテーマ 科学の楽しさを身近に感じ、豊かな発想を育むまちづくり

お客様のために学芸員の人たちのたくさんの方の努力があること、障害のある方やさまざまな世代の人たちに対応できるように、お客様のことを考え、展示の仕方や内容を変えていて、また「ここに来たい」という気持ちになる工夫がされていることが分かりました。



第4委員会

サブテーマ 自然に親しみ、生き物を大事にするまちづくり

たくさんの種類の植物の実や花を見て、一つの物だと思っていた果物にもいろいろな種類があり、驚きました。さらに、育てている人の苦労や工夫が分かりました。また、アセロラはゼリーなどで給食に出ていて身近だと思っていましたが、花や実が貴重だと分かり、ぜいたくだなと思いました。



第5委員会

サブテーマ 水やエネルギーを大事にするまちづくり

下水道について、微生物を使って水をきれいにしていることが分かりました。安心面について、安心して飲めるようないろいろな人が関わっていることが分かりました。災害面について、災害に備えて給水タンク車や地下式給水栓などに工夫がしてあることが分かりました。



第6委員会

サブテーマ 安全で安心してくらすことができるまちづくり

消防航空隊、警察、消防署が協力して、けが人のことを一番に考え、行動していることが分かりました。ヘリコプターを実際に見学し、そのすごい能力におどろき、この能力をしっかり維持・活用することが大切だと考えました。しかし、名古屋市内で起こった火災の件数は年間661件と、とても多く、市民一人一人の予防が大切だと思いました。



子ども議員のみなさんを対象にしたアンケートでいただいた意見の一部をご紹介します

- 施設見学で、普段できないことができたり、見られないものが見られた。
- 議長・副議長に立候補する人が多く、積極的に取り組む姿勢に刺激を受けた。
- まるで本当の会議のようにできてうれしかった。もう一度やってみたくなった。
- 市会議員の人たちが普段どのような仕事をしているかが分かり、興味を持った。
- 話し合いの日や時間をもっと増やしたほうがいいと思う。
- なごや子ども市会に参加して、将来に役立つような体験ができて光栄だった。
- ほかの学校の子と友達になれてうれしかった。来年もやってほしい。

名古屋市会の本会議・委員会を傍聴しよう

本会議を傍聴したい方は、本会議の当日、市役所本庁舎1階の一般傍聴用階段を上って、3階の傍聴席入口(車いすの方はエレベーターを利用し、本庁舎3階の車いす用傍聴席入口)で、傍聴券を受け取ってください。
委員会を傍聴したい方は、委員会の当日、東庁舎2階の市会事務局議事課で、傍聴許可証を受け取ってください。